

造影CT検査説明書

造影CT検査をお受けになる患者さんへ

今回実施する検査は、“ヨード系造影剤”という薬剤の注射をして検査を行う予定です。

造影剤を使用する判断は、検査目的、病状により主治医又は検査担当医師が行います。造影剤を用いることにより、正確で精度の良い診断が可能となります。またCT検査では造影剤を使用しなくても検査は行えますが、十分な診断が出来ない場合もあります。

ヨード系造影剤は安全な薬剤ですが、まれに副作用が起こることもあります。副作用の種類は次のようなものです。

即時性副作用

1. 軽い副作用：吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹などで、基本的に治療をしなくても自然に改善します。このような副作用の発生する頻度は5%以下とされています。
2. 重い副作用：呼吸困難、意識障害、血圧低下などです。このため、入院加療が必要なこともあります。このような副作用の発生する頻度は0.05%程度とされています。
3. 病状・体質によっては極めてまれですが、約10－20万人につき1人の割合（0.0005%－0.001%）で、死亡する場合もあるとの報告もあります。

遅発性副作用

検査終了数時間から10日後くらいの間には体がだるくなったり、頭痛、蕁麻疹がでることもあり、頻度は3%程度とされています。

アレルギー体質、喘息の既往のある方には、これらの副作用の発生する確率が高くなるとされています。また造影剤は腎臓から排泄されるため、腎機能の悪い方ではさらに悪化させることがあります。このような方には、造影剤を使用できないことがあります。

検査室において造影剤を注射する時には、

1. 注入直後、体内が熱くなることがありますが、直接の刺激であり心配ありません。
2. 検査によっては造影剤を急速静注する場合があります。まれに、血管外に造影剤がもれることがあります。この場合には、注射した部分がはれて、痛みを伴うこともあります。基本的には時間がたてば吸収されるので心配ありません。非常にまれですが、もれた量が多い場合には、処置が必要となることもあります。

当病院では、万一の副作用に対して万全の体制を整えて、検査を行っています。異常が現れた場合、ためらわず、すぐにおっしゃって下さい。もし副作用が現れても、最善の処置を施します。なお、造影剤のテストについては、現在までに明らかな有用性の報告はなく、一般的に行われていません。ご不明な点は、担当医師または下記にお問い合わせください。

大牟田市立病院 TEL ; 0944-53-1061

平日（午前9時～午後5時）；外科外来（PHS 8313, 8201）、時間外、休日；救急外来（内線 5001）

ヨード系造影剤問診票、同意書

ヨード系造影検査問診票

該当する項目にチェックして下さい。1、2、4、6 の“あり”を選ばれた方は、記載された項目を○で囲むか、あるいは（ ）の中に具体的な記入をしてください。

1. 今まで造影剤（注射、点滴）を用いた検査を受けたことがありますか？
なし あり：CT検査、腎臓検査、胆嚢検査、血管造影、MRI検査
2. その時、副作用はありましたか？
なし あり：発疹、かゆみ、吐き気、嘔吐、頭痛、その他（ ）
3. 今までに喘息（ぜんそく）といわれたことがありますか？
なし あり
4. 食物、薬のアレルギー、またはじんましんが出たことがありますか？
なし あり
薬のアレルギー（薬剤名： ）、食物のアレルギー（食物名： ）
その他（ ）
5. 現在透析中である。又は腎臓のはたらきが悪い（無尿、腎不全）といわれたことはありますか？
なし あり
6. 次の病気と言われたことがありますか？
なし あり：多発性骨髄腫、褐色細胞腫、甲状腺機能亢進症

上述の問診票のうち、問い2から6で【あり】の項目にあてはまる方は、造影剤の副作用の起こる確率が高くなりうると言われています。このような場合には、検査担当医師の判断で造影剤を使わない場合もありますので、ご了承下さい。

現在の体重は？（ ）kg わからない

ヨード系造影CT検査同意書

該当する項目にチェックして下さい。

大牟田市立病院長 殿

- 私は、ヨード系造影CT検査について説明をうけ、造影検査を受けることに同意いたします。また緊急的処置が必要となった場合にも、適切に処置されることに同意いたします。問診票の記載には相違ありません。
- 私は、ヨード系造影検査について説明を受けましたが、造影検査を受けることを拒否いたします。

平成 年 月 日

署名 患者氏名
親族

(要保護者・未成年者の場合) 続柄
説明者(医師、看護師)